

## 第2章 中高年齢者の状況



## 第2章 中高年齢者の状況

## 第1節 中高年齢者の現状

## 1-1 総人口（高齢者の人口）

総人口(令和元(2019)年9月15日推計)は、前年に比べ26万人減少し、高齢者(65歳以上)人口の割合は、28.4%(前年28.1%)と前年比で0.3ポイント上昇している。(図表2-1)

図表2-1 年齢3区分別人口及び割合(2018年、2019年)－9月15日現在

区 分	総人口	15歳未満	15～64歳	65歳以上	うち	うち	うち	うち	うち	うち	うち
					70歳以上	75歳以上	80歳以上	85歳以上	90歳以上	95歳以上	100歳以上
2019年											
人 口 (万人)											
男女計	12617	1524	7505	3588	2715	1848	1125	592	231	55	7
男	6140	780	3800	1560	1137	729	405	185	58	10	1
女	6477	743	3705	2028	1578	1120	720	407	173	45	6
総人口に占める割合 (%)											
男女計	100.0	12.1	59.5	28.4	21.5	14.7	8.9	4.7	1.8	0.4	0.1
男	100.0	12.7	61.9	25.4	18.5	11.9	6.6	3.0	0.9	0.2	0.0
女	100.0	11.5	57.2	31.3	24.4	17.3	11.1	6.3	2.7	0.7	0.1
人口性比 ※	94.8	105.0	102.6	76.9	72.1	65.1	56.3	45.5	33.4	21.2	14.8
2018年											
人 口 (万人)											
男女計	12643	1542	7545	3556	2617	1795	1104	569	218	51	7
男	6152	790	3818	1545	1091	704	395	176	54	9	1
女	6491	753	3727	2011	1526	1090	708	393	164	42	6
総人口に占める割合 (%)											
男女計	100.0	12.2	59.7	28.1	20.7	14.2	8.7	4.5	1.7	0.4	0.1
男	100.0	12.8	62.1	25.1	17.7	11.5	6.4	2.9	0.9	0.1	0.0
女	100.0	11.6	57.4	31.0	23.5	16.8	10.9	6.1	2.5	0.7	0.1
人口性比 ※	94.8	104.9	102.4	76.8	71.5	64.6	55.8	44.8	32.6	20.2	14.9

資料：「人口推計」

※) 女性100人に対する男性の数

注) 表中の数値は、単位未満を四捨五入しているため、合計の数値と内訳の計が一致しない場合がある

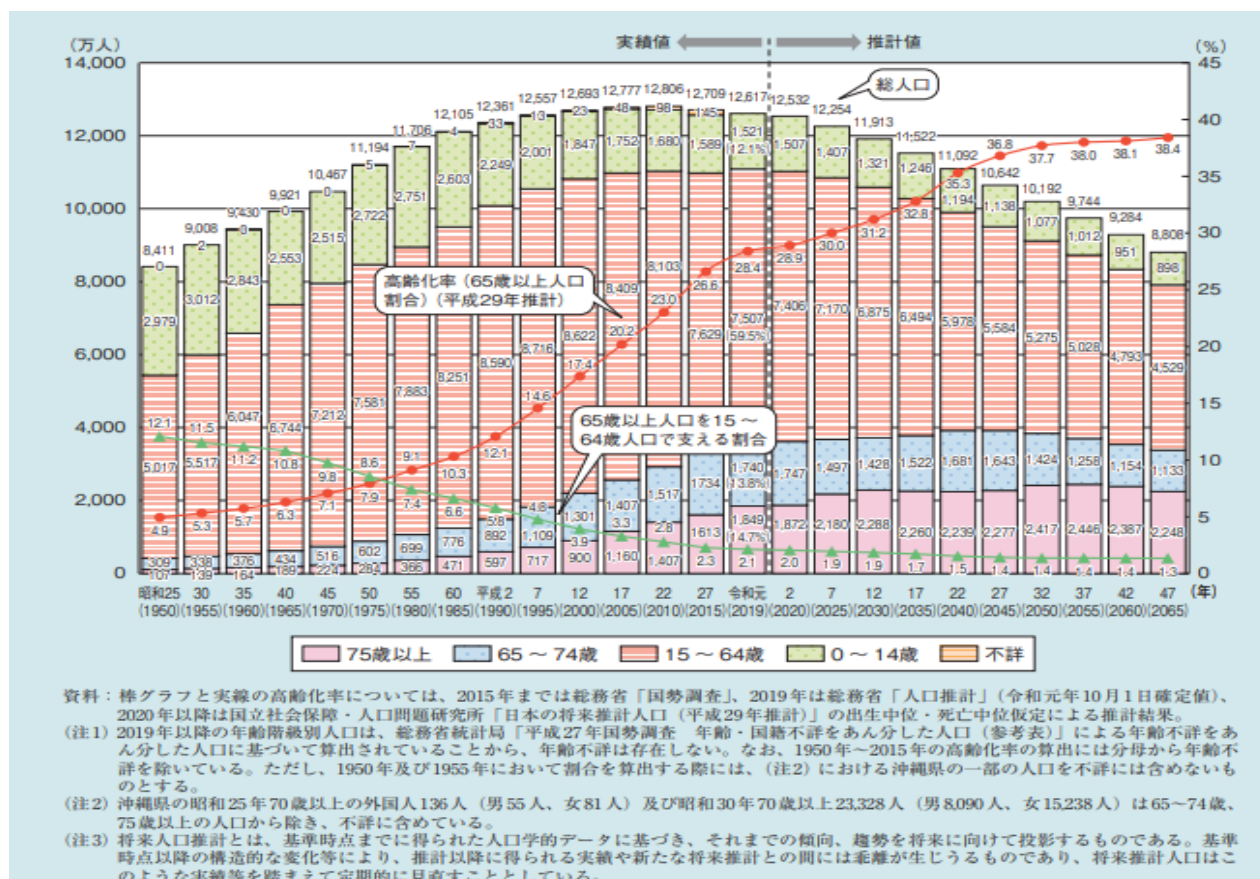
(出典：総務省統計局令和元年9月15日統計トピックス No. 121)

## 1-2 将来推計人口

将来推計人口は、平成 29(2017)年 4 月国立社会保障・人口問題研究所が公表した「日本の将来推計人口」で、全国の将来の出生、死亡及び国際人口移動について仮説を設け、これらに基づいて我が国の将来の人口規模並びに年齢構成等の人口構造の推移について推計したもの。(図表 2-2)

令和 47 年度には 65 歳以上の人口割合は 38.4%で、令和元年の 28.4%より 10 ポイント上昇の推計になっている。

図表 2-2 高齢化の推移と将来設計

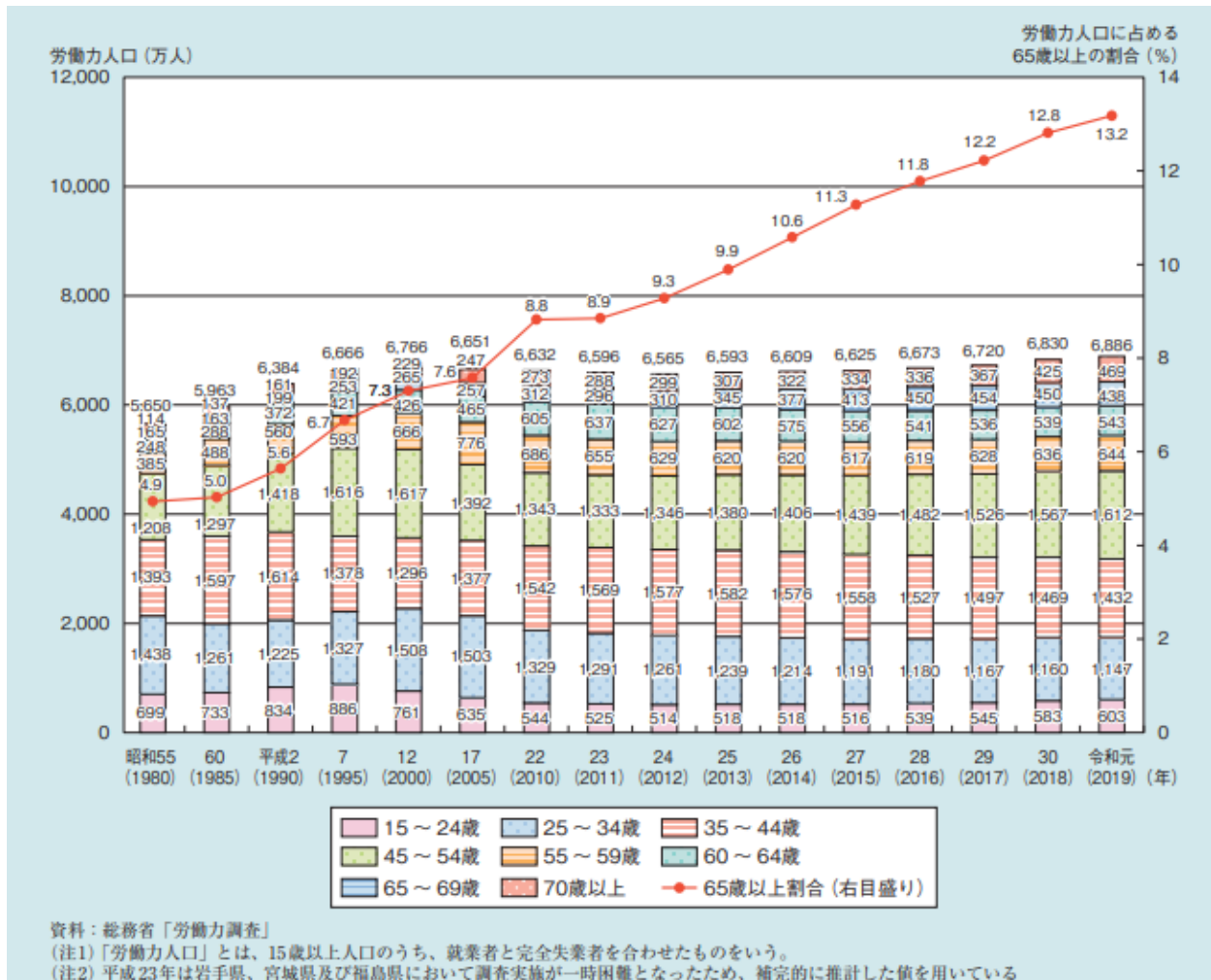


(出典：内閣府－令和 2 年版高齢社会白書（全体版）)

### 1-3 労働力人口の推移

令和元(2019)年の労働力人口は、6,886万人。うち65歳以上の者は907万人で労働力人口総数に占める割合は13.2%と上昇している。ちなみに、45歳以上は約3,706万人で53.8%となり、中高年が半数以上となる。(図表2-3)

図表2-3 労働力人口の推移

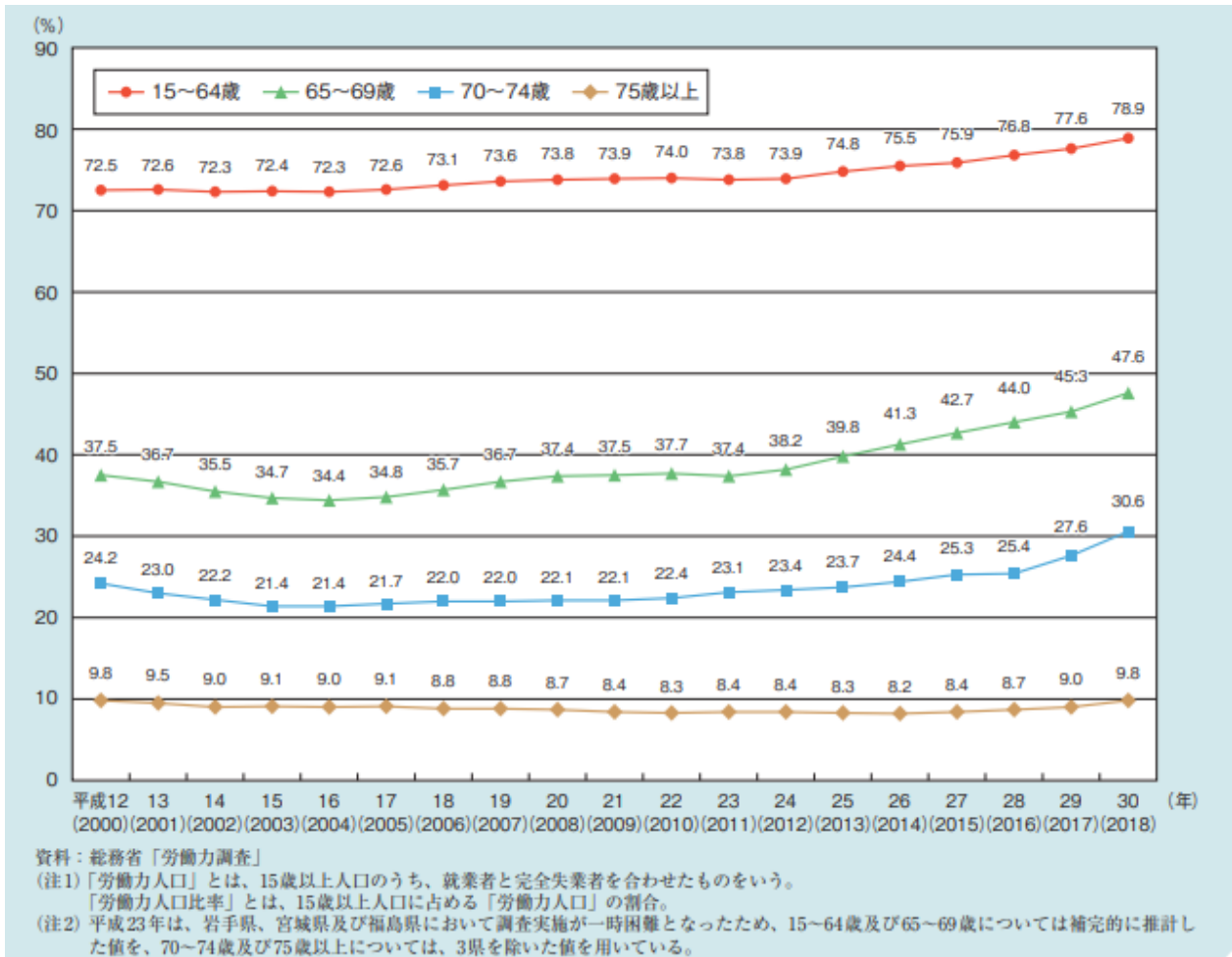


(出典：内閣府－令和2年版高齢社会白書(全体版))

### 1-4 年齢階級別労働人口比率の推移

労働力人口比率(人口に占める労働力人口の割合)で見た場合、65歳～69歳、70歳～74歳では上昇傾向になっている。(図表2-4)

図表2-4 年齢階級別労働人口比率の推移

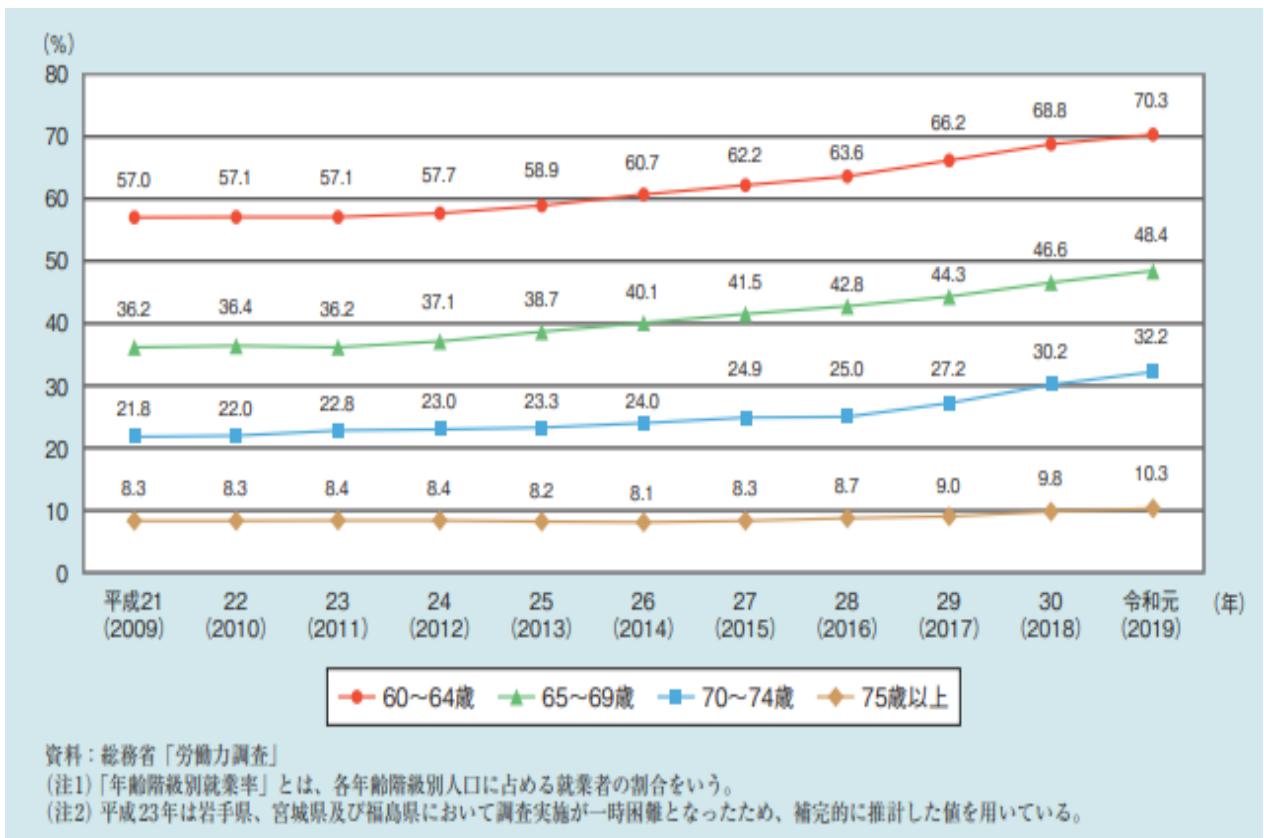


(出典：内閣府一令和2年版高齢社会白書(全体版))

1-5 高年齢者の就業状況

年齢階級別に就業率の推移を見ると、60歳～74歳まで10年前と比較すると10ポイント以上伸びている。(図表2-5)

図表2-5 年齢階級別就業率の推移

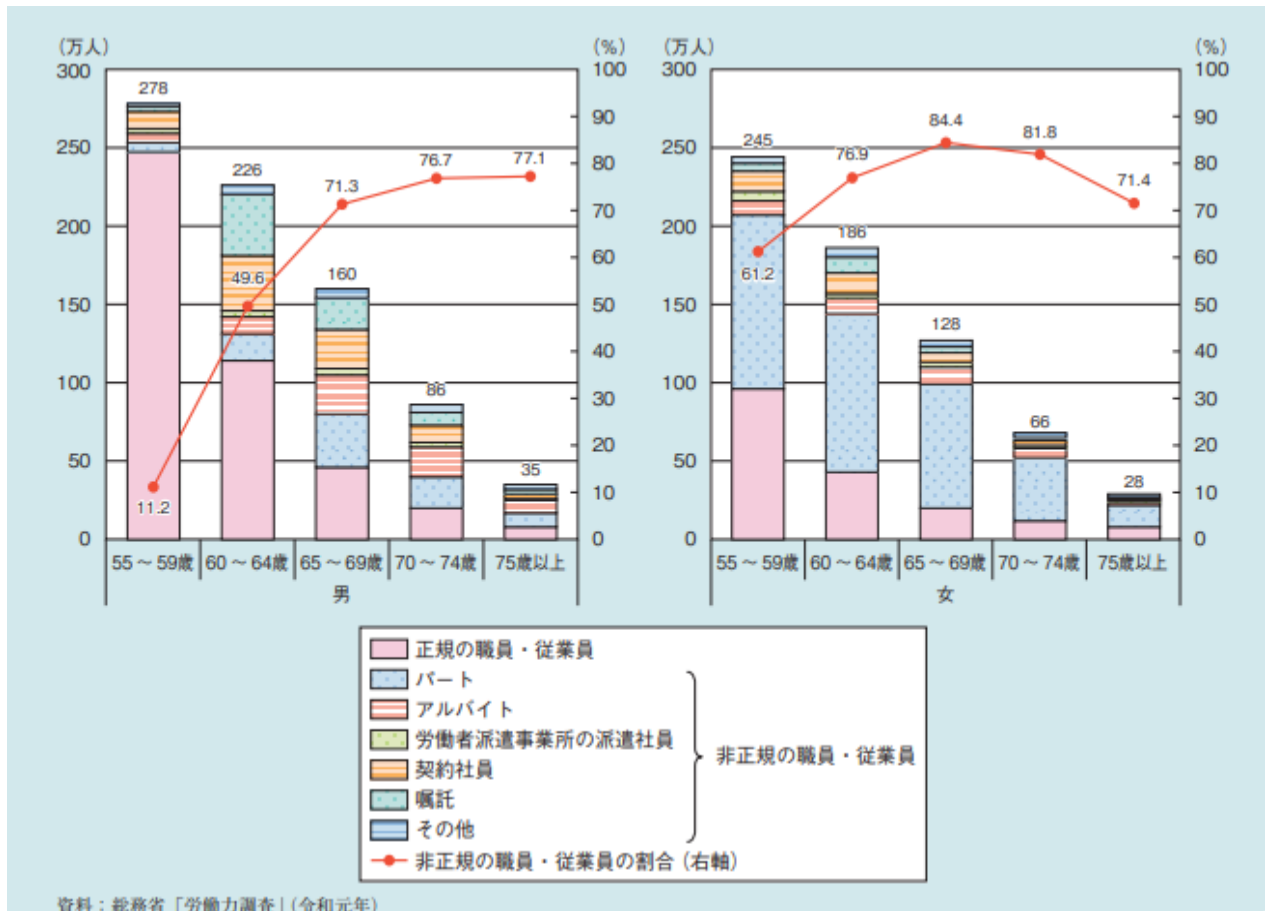


(出典：内閣府－令和2年版高齢社会白書(全体版))

### 1-6 高齢者の性年齢別雇用形態別雇用者数及び非正規雇用者率

男性の場合は、非正規の職員・従業員の比率は、60歳を境に大幅に上昇。  
 女性の場合は、男性より上昇幅は小さいが、60歳を境に上昇している。(図表2-6)

図表2-6 性年齢別雇用形態別雇用者数及び非正規雇用者率（役員を除く）



(出典：内閣府—令和2年版高齢社会白書(全体版))

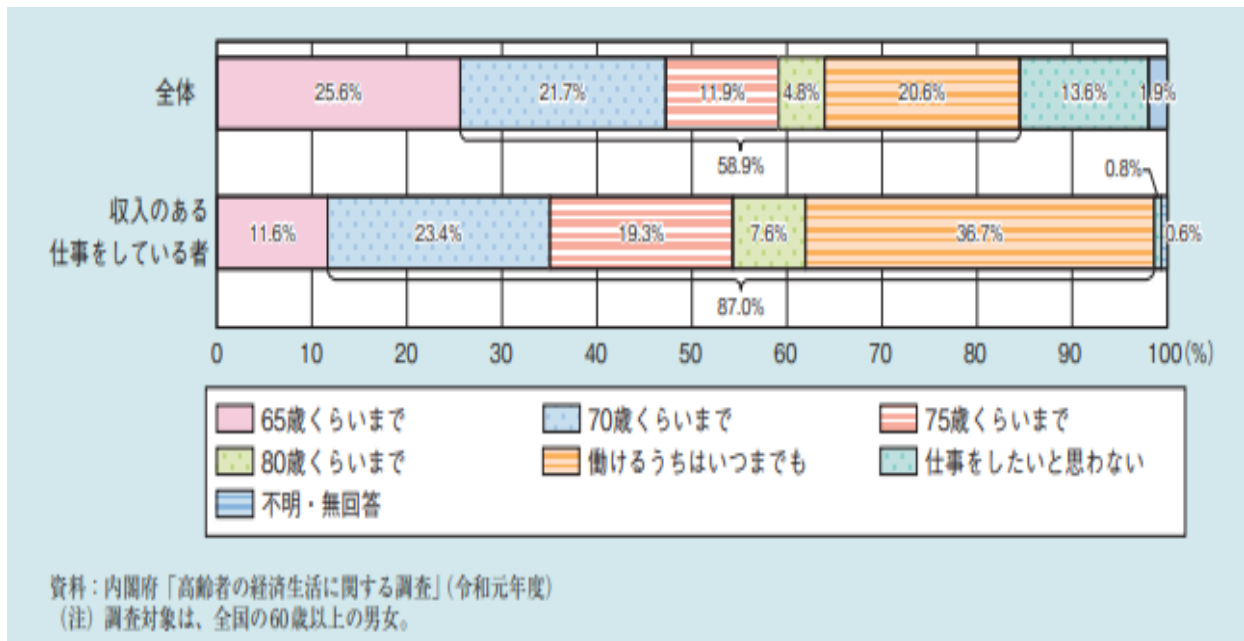


1-7 その他

(1) いつまで働きたいか

現在仕事をしている60歳以上の男女の約4割が「働けるうちはいつまでも」と回答している。(図表2-7)

図表2-7 あなたは、何歳ごろまで収入を伴う仕事をしたいか？



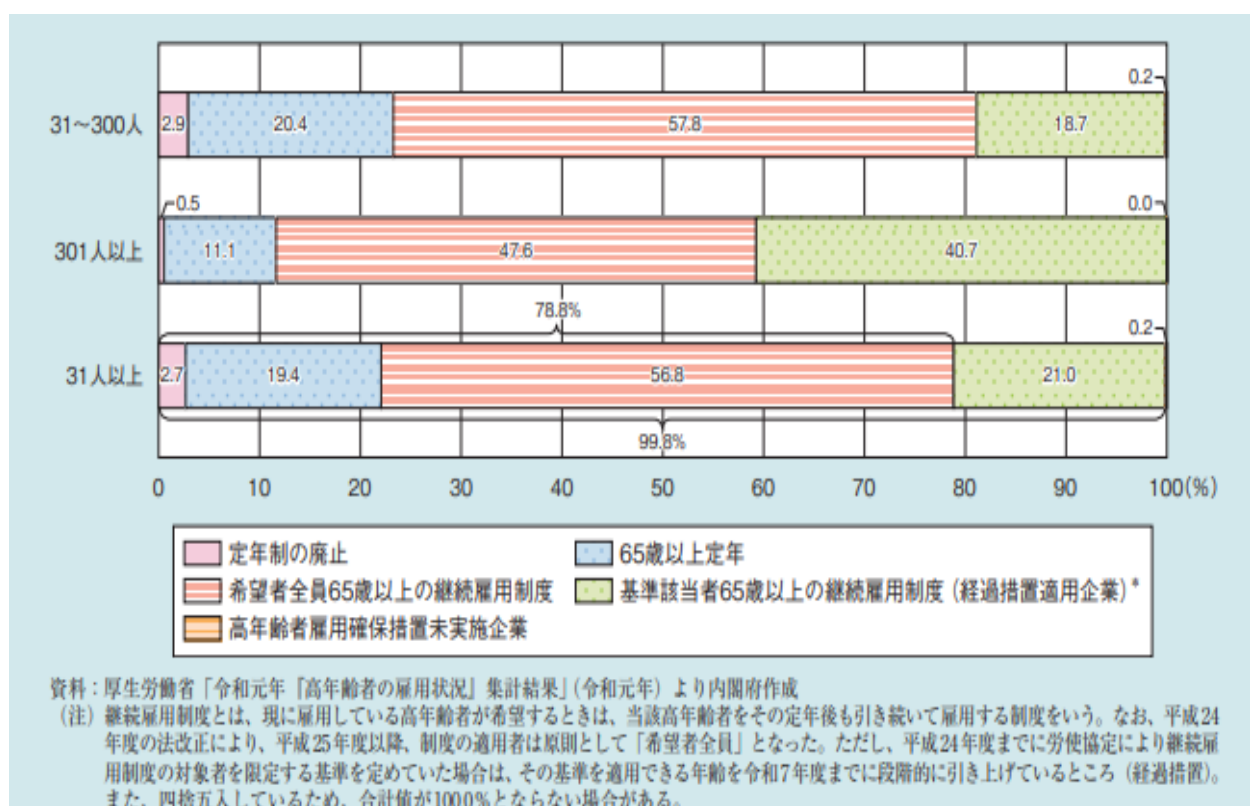
(出典：内閣府—令和2年版高齢社会白書(全体版))

(2) 雇用確保措置の実施状況の内訳（企業規模別）

従業員 31 人以上の企業約 16 万社のうち、高齢者雇用確保措置を実施済みの割合は 99.8%となっている。（図表 2-8）

（高齢者等の雇用の安定等に関する法律では 65 歳までの安定した雇用を確保するため、企業に「定年の廃止」、「定年の引き上げ」、「継続雇用制度の導入」のいずれかの措置を講じるよう義務付けている。）

図表 2-8 雇用確保措置の実施状況の内訳（企業規模別）



（出典：内閣府—令和2年版高齢社会白書（全体版））